

「脱原発」粘り強く5年 官邸前金曜デモ

「脱原発」を求める市民が東京・首相官邸前などで毎週金曜日に続けている抗議行動（金曜デモ）は二十日、主催者発表で二十万人

が参加したピーク時から五年を迎えた。人数は大きく減ったが、官邸や国会前で数百人が集まり、雨上がりの夜空に「再稼働反対」と

の声を響かせた。 〓 関連③ 面

金曜デモは二〇一二年三月、民主党政権（当時）が決めた関西電力大飯原発（おおい町）の再稼働を阻止しようと市民団体などが始めた。インターネットの呼び掛けなどで規模が急拡大。同年六月最終の金曜日（二十九日）に最高潮に達したが、政府と関電は七月一日に再稼働させた。

大飯原発は一三年九月に再び停止したが、再稼働の動きは各地で強まり、現在、関電高浜原発（高浜町）など五基が動いている。



国会前で原発再稼働に反対の声を上げる人たち 〓 30日午後7時23分、東京・永田町で